

## 要 旨

試験委託者 環境省

表 題 p-クロロアニリンの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号 No. 2000-生09

### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201 「藻類生長阻害試験」 (1984年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: p-クロロアニリン
- 2) 暴露方式: 止水式, 振とう培養 (100rpm)
- 3) 供試生物: *Selenastrum capricornutum* (ATCC22662)
- 4) 暴露期間: 72時間
- 5) 試験濃度 (設定値): 対照区, 0.032, 0.10, 0.32, 1.0, 3.2, 10, 32 mg/L  
公比; 3.2
- 6) 試験液量: 100 mL (OECD培地) / 容器
- 7) 連数: 3 容器 / 濃度区
- 8) 初期細胞濃度:  $1 \times 10^4$  cells/mL
- 9) 試験温度:  $23 \pm 2$  °C
- 10) 照明: 4000 ~ 5000 lux (フラスコ液面付近) で連続照明
- 11) 分析法: HPLC法

## 結 果

### 1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度が開始時において設定値の±20%以内であり，下記の生長阻害濃度の算出には設定値を採用した。

### 2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 EbC50(0-72) : 1.45 mg/L (95%信頼区間 : 1.23 ~ 1.71 mg/L)  
最大無作用濃度 NOECb(0-72) : 0.32 mg/L

### 3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 ErC50(24-48) : 4.65 mg/L (95%信頼区間 : 3.06 ~ 7.07 mg/L)  
最大無作用濃度 NOECr(24-48) : 1.0 mg/L  
50%生長阻害濃度 ErC50(24-72) : 2.91 mg/L (95%信頼区間 : 2.47 ~ 3.42 mg/L)  
最大無作用濃度 NOECr(24-72) : 1.0 mg/L